

2015年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2015年4月9日

上場会社名 株式会社ツヴァイ 上場取引所 東  
 コード番号 2417 URL http://www.zwei.com/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)縣 厚伸  
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部長 (氏名)後藤 喜一 (TEL)03(6858)6544  
 定時株主総会開催予定日 2015年5月21日 配当支払開始予定日 2015年5月7日  
 有価証券報告書提出予定日 2015年5月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2015年2月期の連結業績 (2014年3月1日～2015年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年2月期	3,793	△8.0	221	△17.8	271	△15.5	157	6.2
2014年2月期	4,124	△4.0	269	△19.2	321	△11.9	148	△23.5

(注) 包括利益 2015年2月期 230百万円 ( 8.6%) 2014年2月期 211百万円 ( △51.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2015年2月期	40.15	39.77	3.8	5.5	5.8
2014年2月期	37.97	37.49	3.7	6.5	6.5

(参考) 持分法投資損益 2015年2月期 -百万円 2014年2月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2015年2月期	5,064	4,204	82.6	1,065.39
2014年2月期	4,873	4,085	83.3	1,039.73

(参考) 自己資本 2015年2月期 4,184百万円 2014年2月期 4,060百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2015年2月期	337	△546	△117	1,596
2014年2月期	213	△436	△116	1,909

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2014年2月期	-	0.00	-	30.00	30.00	117	79.0	2.9
2015年2月期	-	0.00	-	30.00	30.00	117	74.7	2.8
2016年2月期 (予想)	-	0.00	-	30.00	30.00		73.7	

3. 2016年2月期の連結業績予想 (2015年3月1日～2016年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	0.1	50	△33.0	72	△25.9	40	△48.7	10.18
通期	4,000	5.4	250	12.7	280	3.0	160	1.7	40.73

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2015年2月期	3,928,400株	2014年2月期	3,906,000株
② 期末自己株式数	2015年2月期	298株	2014年2月期	277株
③ 期中平均株式数	2015年2月期	3,918,435株	2014年2月期	3,900,824株

(参考) 個別業績の概要

1. 2015年2月期の個別業績（2014年3月1日～2015年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年2月期	3,793	△7.9	236	△34.5	266	△32.1	114	105.5
2014年2月期	4,118	△4.2	361	△13.7	392	△12.8	55	△76.5

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2015年2月期	29	10	28	82
2014年2月期	14	22	14	04

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
2015年2月期	5,007	82.6	4,149	83.8	1,052	31	1,052	31
2014年2月期	4,835	83.8	4,077		1,037	48	1,037	48

(参考) 自己資本 2015年2月期 4,133百万円 2014年2月期 4,052百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題	5
4. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(会計方針の変更)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
5. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度における我が国経済は、低価格志向の弱まりや品質重視など需要側の意識変化を見せておりますが、個人消費は実質賃金の低下により停滞しつつあります。

一方、政府が「婚活、結婚、妊娠、出産、育児」といったライフステージの切れ目ない支援の必要性を打ち出しており、各地方自治体も少子化対策に向けた動きを活発化させております。

このような状況の中、11月に創立30周年を迎えた当社は「幸せな出会いを創造し続ける企業」として、お客さまのニーズに確実に応えていくために、下記の重点取り組み事項を実施してまいりました。

#### (ツヴァイ事業)

ツヴァイ事業につきましては、4月より、付加価値を高めた新商品「アクティブプラン」を販売いたしました。しかしながら商品価値の訴求に時間がかかり、新規入会者数は計画を下回る結果となりました。

一方、この新商品の販売に伴いツヴァイ事業の入会単価は、前年61.7千円から当期は72.2千円と10.5千円増となりました。しかしながら新規入会者の減をカバーするには至らず、売上高については前年比92.1%となりました。

サービスにつきましては、下半期から一人一人の会員さまの入会后3か月間の活動内容を把握し、お引き合わせや活動アドバイスなどのフォローを徹底することにより、成婚退会者数は6,000名を超え前年比101.6%となりました。

店舗につきましては、3月に「ツヴァイ長野」、「ツヴァイ和歌山」、12月に「ツヴァイ岡山」をイオンのショッピングセンターに移転活性化し、商業施設店舗は56店舗中13店舗となりました。また、12月にツヴァイレイクタウンを同ショッピングセンター内において移転し、新装オープンいたしました。

販促活動につきましては、7月に日本民間放送連盟の放送基準が改正され、11月には中部地区で業界初のTVCMを実施いたしました。また、パブリシティとの連携、映像媒体の積極的な活用、公式Facebookの立ち上げ等により情報を拡散し、認知度の向上を図ってまいりました。

また、業務やサービスのデジタル化を進めております。一部店舗において、タブレット端末によるコンサルティングや本社スタッフとのコミュニケーションを推進し、契約率向上の成果が見えています。

#### (チャティオ事業)

パーティ・イベント事業であるクラブチャティオ事業につきましては、高単価・多人数参加型の特別企画イベントの充実により、会員数は前年比122.2%となりました。一方で、新規でのイベント業者の参入に明確な差別化を図れずパーティ参加者数が伸び悩み、売上高は前年比92.8%となりました。

当期は従来のイベント以外にも、結婚支援に取り組む全国の地方自治体との連携を強化し、埼玉県ライフデザイン事業等の婚活支援事業を受託しました。直近の取組として1月には、官民連携での地域活性化事業として、出雲市と(株)タカラトミーと協力したイベント「いずも縁つむぎツアー」を実施いたしました。

#### (ウエディング事業)

ウエディング事業につきましては、ショッピングセンター内でのイベント事業に注力し、売上高は前年比146.3%と伸ばいたしました。当期はウエディングドレスの展示即売会を4回、ウエディングフェアを2回開催し、メディアにも取り上げられたことで認知度の向上にも繋がりました。

以上の取り組みを実施してまいりましたが、業績への反映には時間がかかっており、当連結会計年度における売上高は、37億93百万円（前年比92.0%）、営業利益2億21百万円（前年比82.2%）、経常利益2億71百万円（前年比84.5%）、当期純利益は貸倒損失が確定したことで税金費用が軽減

された結果、1億57百万円（前年比106.2%）となりました。

（次期の見通し）

次期連結会計年度におきましては、3月に新システムの本稼働しております。それにより、マッチング精度の向上等による収益拡大と業務効率の改善が見込まれておりますので、当社グループの次期の見通しにつきましては、売上高40億円（前年比105.4%）、営業利益2億50百万円（前年比112.7%）、経常利益2億80百万円（前年比103.0%）、当期純利益1億60百万円（前年比101.7%）の増収増益を見込んでおります。

第2四半期連結累計期間につきましては、上記新システム本稼働に伴う費用が先行して発生する為、売上高19億円（前年比100.1%）、営業利益50百万円（前年比67.0%）、経常利益72百万円（前年比74.1%）、当期純利益40百万円（前年比51.3%）を見込んでおります。

## （2）財政状態に関する分析

### ① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億90百万円増加し、50億64百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2億87百万円減少し、22億77百万円となりました。主な要因は、現金及び預金1億12百万円と関係会社預け金2億円の減少によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億78百万円増加し、27億86百万円となりました。主な要因は、新システム構築や店舗移転に伴う設備投資等によるものです。

（負債）

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し、8億59百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ26百万円増加し、3億90百万円となりました。主な要因は、未払消費税等57百万円、前受金35百万円、未払費用12百万円の増加と、未払法人税等53百万円、買掛金28百万円の減少等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ45百万円増加し、4億69百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債57百万円の増加によるものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加し、42億4百万円となりました。主な要因は、株主資本51百万円の増加とその他有価証券評価差額金が72百万円増加したこと等によるものです。

### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ3億12百万円減少し、15億96百万円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、3億37百万円（前年比157.9%）となりました。前連結会計年度に比べ1億23百万円増加した主な要因は、前受金の増減額1億68百万円の増加、未払消費税等の増減額66百万円の増加、法人税等の支払額63百万円の減少等による資金の増加と金銭の信託の増減額1億49百万円の減少等による資金の減少によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5億46百万円(前年比125.3%)となりました。前連結会計年度に比べ1億10百万円増加した主な要因は、新システム構築に伴う無形固定資産の取得による支出の増加額1億47百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億17百万円(前年比100.2%)となりました。主な支出は、配当金の支払額であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2011年2月期	2012年2月期	2013年2月期	2014年2月期	2015年2月期
自己資本比率	84.3	82.2	79.3	83.3	82.6
時価ベースの自己資本比率	71.9	66.9	62.5	64.4	66.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、有利子負債はありませんので記載しておりません。
- 2013年2月期より連結財務諸表を作成しておりますので、2011年2月期から2012年2月期につきましては、当社単体の数値を記載しております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆さまへの安定的利益還元を経営の最重要目標のひとつとして位置付けており、内部留保の充実と財務体質の強化を勘案しつつ、株主の皆さまへの利益還元をしていきたいと考えております。内部留保資金については、新規営業所の出店、既存営業所の活性化改装およびシステム投資のための設備投資資金等として活用し、事業基盤の強化拡大に努め、株主の皆さまのご期待に応えてまいります。

当連結会計年度の剰余金の配当につきましては、1株につき普通配当30円を予定しております。

1株当たり当期純利益(連結)は、40円15銭でありますので、配当性向は74.7%となります。

次期の配当につきましては、1株につき普通配当30円を予想しております。

## (4) 事業等のリスク

最近の有価証券報告書(2014年5月22日提出)における「事業等のリスク」から重要な変更がないため開示を省略しております。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社(株式会社ツヴァイ)と連結子会社1社(ZWEI(THAILAND)CO.,LTD.)より構成されており、結婚相手紹介サービス業を主な事業としております。

また、当社の親会社はイオン株式会社(純粋持株会社)であります。当社グループは、イオン株式会社における事業セグメントの中で、サービス・専門店事業に属しております。

## 3. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「人間尊重の立場に立って新しい価値観を生み、人間的なつながりを大切に、幸せな出会いを創造し続け、未来のより豊かな社会づくりに貢献します。」という経営理念のもとに、「お客さまの幸せを創造し続ける企業」として「一人でも多くの幸せなカップルをつくる」ことを目指します。

### (2) 目標とする経営指標

当社グループは継続的な成長を目指し、その経営数値指標といたしまして、売上高営業利益率の10%以上の実現を目標としております。また、効率分析の指標としてROA(総資産経常利益率)ならびにROE(自己資本利益率)を重視し、ROA10%、ROE7%を目標としております。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題

当社は、従来の「結婚相手紹介ビジネス」と合わせ、「結婚関連サービス及びライフイベントを支援するビジネス」の構築を目指し、以下の取り組みを推進してまいります。

#### (ツヴァイ事業)

- ・付加価値を高めたお相手紹介書提供の仕組みを構築し、商品・サービスの品質を向上させて、会員数を増加させ、収益の拡大に取り組んでまいります。
- ・変化する会員様のニーズに対応させたサポートメニューを提供し続けることにより、出会いの機会を拡大させ、成婚退会率を向上させてまいります。
- ・接客スキル向上の教育訓練プログラムを構築し、マリッジコンサルタントの育成を進めてまいります。
- ・スマートフォン・タブレット端末等のマルチデバイス対応により、ユーザビリティの向上を図ってまいります。

#### (ウエディング事業)

- ・プロデュース事業、フォトウエディング、ドレス及び関連商品販売等の新たなウエディング収益モデルを構築してまいります。

#### (パーティ・イベント事業)

- ・差別化されたパーティ・イベント企画により収益力を強化してまいります。
- ・シニア世代の出会いをサポートするパーティ・イベントの充実と、趣味を通じた仲間作りの場を提供する交流会事業を構築してまいります。

#### (ライフデザイン事業)

- ・婚活、結婚、出産、育児などの各ライフステージをサポートするセミナー、イベントの企画、運営および地方の少子化対策向けのセミナー、イベントの企画、運営を強化してまいります。

## 4. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2014年2月28日)	当連結会計年度 (2015年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	309,485	196,534
売掛金	479,249	500,096
前払費用	61,726	59,825
繰延税金資産	11,686	6,918
関係会社預け金	1,600,000	1,400,000
金銭の信託	90,000	89,744
その他	14,286	25,778
貸倒引当金	△1,506	△1,815
流動資産合計	2,564,927	2,277,082
固定資産		
有形固定資産		
建物	360,909	381,044
減価償却累計額	△215,001	△238,368
建物(純額)	145,907	142,675
工具、器具及び備品	514,220	473,357
減価償却累計額	△358,739	△298,895
工具、器具及び備品(純額)	155,480	174,461
有形固定資産合計	301,388	317,137
無形固定資産		
ソフトウェア	116,596	41,206
ソフトウェア仮勘定	192,541	625,071
その他	3,650	3,650
無形固定資産合計	312,787	669,928
投資その他の資産		
投資有価証券	1,062,775	1,172,215
敷金	373,695	362,866
保険積立金	257,579	262,825
長期前払費用	170	1,953
投資その他の資産合計	1,694,220	1,799,861
固定資産合計	2,308,396	2,786,927
資産合計	4,873,323	5,064,010



(単位:千円)

	前連結会計年度 (2014年2月28日)	当連結会計年度 (2015年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	61,777	33,326
未払金	50,757	62,152
未払費用	97,549	109,715
未払法人税等	53,737	180
未払消費税等	9,540	67,177
前受金	44,641	80,266
賞与引当金	13,978	14,052
役員業績報酬引当金	2,243	2,446
設備関係未払金	45	11,856
事業整理損失引当金	24,000	4,428
その他	5,613	5,110
流動負債合計	363,883	390,711
固定負債		
繰延税金負債	275,750	333,003
退職給付引当金	60,832	—
退職給付に係る負債	—	55,803
資産除去債務	70,635	72,551
長期末払金	16,260	7,750
固定負債合計	423,477	469,109
負債合計	787,361	859,821
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	445,347	451,184
資本剰余金	451,341	457,176
利益剰余金	2,525,542	2,565,723
自己株式	△344	△362
株主資本合計	3,421,885	3,473,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,426	708,375
為替換算調整勘定	3,595	△17
退職給付に係る調整累計額	—	2,906
その他の包括利益累計額合計	639,022	711,264
新株予約権	25,055	15,819
少数株主持分	—	3,382
純資産合計	4,085,962	4,204,188
負債純資産合計	4,873,323	5,064,010

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当連結会計年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
売上高	4,124,126	3,793,695
売上原価	1,875,283	1,596,537
売上総利益	2,248,842	2,197,157
販売費及び一般管理費	1,978,906	1,975,234
営業利益	269,936	221,922
営業外収益		
受取利息	4,126	2,848
受取配当金	24,881	26,204
為替差益	21,177	20,440
雑収入	2,117	810
営業外収益合計	52,302	50,304
営業外費用		
雑損失	664	441
営業外費用合計	664	441
経常利益	321,574	271,785
特別損失		
固定資産除却損	-	33,034
事務所移転費用	10,775	-
減損損失	28,571	-
事業整理損失引当金繰入額	24,000	-
事業整理損	-	5,754
特別損失合計	63,347	38,789
税金等調整前当期純利益	258,227	232,996
法人税、住民税及び事業税	114,618	44,561
法人税等調整額	42	23,937
法人税等合計	114,661	68,499
少数株主損益調整前当期純利益	143,565	164,496
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,554	7,143
当期純利益	148,120	157,352

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当連結会計年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
少数株主損益調整前当期純利益	143,565	164,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,779	72,949
為替換算調整勘定	△20,571	△7,374
その他の包括利益合計	68,207	65,575
包括利益	211,773	230,071
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	226,819	226,688
少数株主に係る包括利益	△15,046	3,382

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	444,000	450,000	2,494,413	△344	3,388,068
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	1,347	1,341			2,688
剰余金の配当			△116,991		△116,991
当期純利益			148,120		148,120
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	1,347	1,341	31,128	—	33,816
当期末残高	445,347	451,341	2,525,542	△344	3,421,885

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	546,646	13,676	—	560,322	21,932	15,046	3,985,370
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)							2,688
剰余金の配当							△116,991
当期純利益							148,120
自己株式の取得							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	88,779	△10,080	—	78,699	3,122	△15,046	66,775
当期変動額合計	88,779	△10,080	—	78,699	3,122	△15,046	100,592
当期末残高	635,426	3,595	—	639,022	25,055	—	4,085,962

当連結会計年度(自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	445,347	451,341	2,525,542	△344	3,421,885
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	5,837	5,835			11,673
剰余金の配当			△117,171		△117,171
当期純利益			157,352		157,352
自己株式の取得				△17	△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	5,837	5,835	40,180	△17	51,837
当期末残高	451,184	457,176	2,565,723	△362	3,473,722

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	635,426	3,595	—	639,022	25,055	—	4,085,962
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)							11,673
剰余金の配当							△117,171
当期純利益							157,352
自己株式の取得							△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	72,949	△3,613	2,906	72,242	△9,235	3,382	66,389
当期変動額合計	72,949	△3,613	2,906	72,242	△9,235	3,382	118,226
当期末残高	708,375	△17	2,906	711,264	15,819	3,382	4,204,188

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当連結会計年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	258,227	232,996
減価償却費	164,380	160,643
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,266	309
賞与引当金の増減額(△は減少)	872	74
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	△26,427	203
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,447	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△549
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△8,510
受取利息及び受取配当金	△29,008	△29,053
為替差損益(△は益)	△21,177	△20,440
固定資産除却損	—	33,034
事務所移転費用	10,775	—
減損損失	28,571	—
売上債権の増減額(△は増加)	△29,791	△20,847
前払費用の増減額(△は増加)	6,509	2,040
金銭の信託の増減額(△は増加)	150,128	255
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,418	△2,118
営業債務の増減額(△は減少)	△13,904	△28,488
未払金の増減額(△は減少)	△43,482	13,137
未払費用の増減額(△は減少)	△1,874	11,589
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,281	57,637
前受金の増減額(△は減少)	△132,947	35,368
その他の流動負債の増減額(△は減少)	22,122	△22,916
その他	13,401	588
小計	353,694	414,954
利息及び配当金の受取額	30,639	29,228
法人税等の支払額	△170,702	△106,771
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,631	337,411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△172,706	△111,863
無形固定資産の取得による支出	△293,327	△440,934
敷金の差入による支出	△72,811	△6,456
敷金の回収による収入	55,447	17,862
保険積立金の積立による支出	—	△60,754
保険積立金の解約による収入	47,304	55,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△436,095	△546,637
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6	22
自己株式の取得による支出	—	△17
配当金の支払額	△116,991	△117,171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,985	△117,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,096	13,441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△340,545	△312,950
現金及び現金同等物の期首残高	2,250,030	1,909,485
現金及び現金同等物の期末残高	1,909,485	1,596,534

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 ZWEI (THAILAND) CO., LTD.

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

経済的耐用年数に基づく定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物（建物附属設備） 3年～ 10年

工具、器具及び備品 3年～ 5年

② 無形固定資産

ソフトウェア 社内における利用可能期間（3年～5年）に基づく定額法

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に支給する賞与に備えるため、支給見込額のうち当連結会計年度に負担すべき金額を計上しております。

③ 役員業績報酬引当金

役員に支給する業績報酬に備えるため、当連結会計年度末における支給見込額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）

による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。

(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る負債が55,803千円計上されております。また、その他の包括利益累計額が2,906千円増加しております。

なお、1株当たり純資産額は、0.74円増加しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、結婚相手紹介サービス業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連情報)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の額が連結貸借対照表の有形固定資産の額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。



(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当連結会計年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
1株当たり純資産	1,039円73銭	1,065円39銭
1株当たり当期純利益	37円97銭	40円15銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	37円49銭	39円77銭

(注)

1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2014年2月28日)	当連結会計年度 (2015年2月28日)
純資産の部の合計額 (千円)	4,085,962	4,204,188
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	25,055	19,202
（うち新株予約権 (千円)）	(25,055)	(15,819)
（うち少数株主持分 (千円)）	(-)	(3,382)
普通株式に係る期末の純資産額	4,060,907	4,184,986
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	3,905,723	3,928,102

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当連結会計年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (千円)	148,120	157,352
普通株式に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	148,120	157,352
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,900,824	3,918,435
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	50,049	37,344
（うち新株予約権 (株)）	(50,049)	(37,344)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2014年2月28日)	当事業年度 (2015年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	209,085	127,245
売掛金	479,249	500,096
前払費用	59,735	59,825
短期貸付金	200,000	70,000
繰延税金資産	87,286	31,698
関係会社預け金	1,600,000	1,400,000
金銭の信託	90,000	89,744
その他	6,496	17,258
貸倒引当金	△201,506	△71,815
流動資産合計	2,530,347	2,224,054
固定資産		
有形固定資産		
建物	359,117	377,933
減価償却累計額	△213,209	△235,257
建物(純額)	145,907	142,675
工具、器具及び備品	513,669	473,166
減価償却累計額	△358,188	△298,704
工具、器具及び備品(純額)	155,480	174,461
有形固定資産合計	301,388	317,137
無形固定資産		
ソフトウェア	116,596	41,206
ソフトウェア仮勘定	192,541	625,071
その他	3,650	3,650
無形固定資産合計	312,787	669,928
投資その他の資産		
投資有価証券	1,062,775	1,172,215
敷金	370,237	359,233
保険積立金	257,579	262,825
長期前払費用	170	1,953
投資その他の資産合計	1,690,762	1,796,227
固定資産合計	2,304,938	2,783,294
資産合計	4,835,285	5,007,348

(単位:千円)

	前事業年度 (2014年2月28日)	当事業年度 (2015年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	61,236	33,326
未払金	49,712	62,152
未払費用	97,511	109,715
未払法人税等	53,737	180
未払消費税等	9,540	67,177
前受金	41,470	79,898
賞与引当金	13,978	14,052
役員業績報酬引当金	2,243	2,446
設備関係未払金	45	11,856
その他	5,412	5,099
流動負債合計	334,888	385,903
固定負債		
繰延税金負債	275,750	331,411
退職給付引当金	60,563	60,301
資産除去債務	70,635	72,551
長期末払金	16,260	7,750
固定負債合計	423,208	472,015
負債合計	758,096	857,919
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	445,347	451,184
資本剰余金		
資本準備金	451,341	457,176
資本剰余金合計	451,341	457,176
利益剰余金		
利益準備金	60,000	60,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,370,000	2,340,000
繰越利益剰余金	90,364	117,235
利益剰余金合計	2,520,364	2,517,235
自己株式	△344	△362
株主資本合計	3,416,707	3,425,234
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	635,426	708,375
評価・換算差額等合計	635,426	708,375
新株予約権	25,055	15,819
純資産合計	4,077,189	4,149,429
負債純資産合計	4,835,285	5,007,348

## (2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)	当事業年度 (自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)
売上高	4,118,096	3,793,037
売上原価	1,852,970	1,594,535
売上総利益	2,265,126	2,198,501
販売費及び一般管理費	1,903,652	1,961,730
営業利益	361,473	236,771
営業外収益		
受取利息	4,652	3,288
受取配当金	24,881	26,204
雑収入	2,117	574
営業外収益合計	31,651	30,066
営業外費用		
雑損失	664	441
営業外費用合計	664	441
経常利益	392,461	266,396
特別損失		
固定資産除却損	-	33,034
事務所移転費用	10,775	-
貸倒引当金繰入額	200,000	-
子会社株式評価損	87,122	-
特別損失合計	297,897	33,034
税引前当期純利益	94,563	233,362
法人税、住民税及び事業税	114,618	44,561
法人税等調整額	△75,557	74,757
法人税等合計	39,061	119,319
当期純利益	55,502	114,042

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	444,000	450,000	450,000	60,000	2,270,000	251,854	2,581,854
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	1,347	1,341	1,341				
剰余金の配当						△116,991	△116,991
別途積立金の積立					100,000	△100,000	—
当期純利益						55,502	55,502
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	1,347	1,341	1,341	—	100,000	△161,489	△61,489
当期末残高	445,347	451,341	451,341	60,000	2,370,000	90,364	2,520,364

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△344	3,475,509	546,646	546,646	21,932	4,044,088
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)		2,688				2,688
剰余金の配当		△116,991				△116,991
別途積立金の積立						—
当期純利益		55,502				55,502
自己株式の取得	—	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			88,779	88,779	3,122	91,902
当期変動額合計	—	△58,801	88,779	88,779	3,122	33,100
当期末残高	△344	3,416,707	635,426	635,426	25,055	4,077,189

当事業年度(自 2014年3月1日 至 2015年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	445,347	451,341	451,341	60,000	2,370,000	90,364	2,520,364
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	5,837	5,835	5,835				
剰余金の配当						△117,171	△117,171
別途積立金の取崩					△30,000	30,000	—
当期純利益						114,042	114,042
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	5,837	5,835	5,835	—	△30,000	26,870	△3,129
当期末残高	451,184	457,176	457,176	60,000	2,340,000	117,235	2,517,235

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△344	3,416,707	635,426	635,426	25,055	4,077,189
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)		11,673				11,673
剰余金の配当		△117,171				△117,171
別途積立金の取崩						—
当期純利益		114,042				114,042
自己株式の取得	△17	△17				△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		—	72,949	72,949	△9,235	63,713
当期変動額合計	△17	8,526	72,949	72,949	△9,235	72,240
当期末残高	△362	3,425,234	708,375	708,375	15,819	4,149,429